

科目 22

科目名	リスクマネジメント Risk Management		選択	2 単位
学期・曜日・時限	春・土・集中※	-	-	-
担当教員名	大森 英直	e-mail		
<p><講義の概要と目的></p> <p>経営においては攻めだけでなく守りも重要ですが、その視点が欠落していたため、事業継続が困難となった組織の事例は多数あります。よって、経営者にはリスクマネジメントの知識・理論の習得は不可欠であると考えます。</p> <p>リスクマネジメントの国際標準規格である ISO31000 を、ベンチャー企業や中小企業でも活用できるように分かりやすく解説し、講義内でリスクマネジメントのマニュアルが策定できるよう進めていきます。</p> <p>さらに、リスクマネジメントとマーケティングの理論を融合し、リスクマネジメントが企業の信頼性の向上や売上にどのようにつながっていくのかまで理解を深めていきます。</p> <p><到達目標></p> <p>リスクマネジメントの理論を修得し、実務でも実践できるようにします。</p> <p><アクティブ・ラーニング要素></p> <p>実際の企業の事故・不祥事例などをテーマにし、毎回講義内でディスカッションやグループワークを行います。</p>				
<p><講義計画></p> <p>1 回目：リスクとリスクマネジメントの理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：経営におけるリスクとは何か、リスクマネジメントがなぜ必要となるのかを考える <p>2 回目：リスクコミュニケーションとリスク教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：経営におけるリスクコミュニケーションとリスク教育の重要性について <p>3 回目：リスク教育演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：リスク教育による対話（dialog）の習得 <p>4 回目：国際標準規格 ISO31000 の概要、リスクマネジメント方針の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：ISO31000 の概要の理解、リスクマネジメント方針、組織の状況の理解（SWOT 分析） <p>5 回目：リスクの発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：リスクの洗出し、リスクの特定およびリスク分類 <p>6 回目：リスクの算定、リスクマップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：リスクの算定、リスクマップの策定 <p>7 回目：ケーススタディ①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：企業の事故・不祥事例をテーマにディスカッションを行う <p>8 回目：リスク対応（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：重要リスクの被害想定シナリオを作成 <p>9 回目：リスク対応（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：重要リスクの目標設定、対策の策定 <p>10 回目：リスク対応（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点：重要リスクのリスクマネジメントプログラムの策定、モニタリング及びレビュー 				

11 回目：ケーススタディ②

- ・要点：企業の事故・不祥事事例をテーマにディスカッションを行う

12 回目：危機管理

- ・要点：危機管理とインシデントコマンドシステム（ICS）の概要、危機対応・広報対応のポイント

13 回目：自然災害と BCP（事業継続計画）

- ・要点：BCP（事業継続計画）の重要性、BCP 策定概要、演習方法（ディスカッション）

14 回目：リスクマネジメントと CSR、コンプライアンスの関係

- ・要点：CSR、コンプライアンス

15 回目：まとめ

- ・要点：B2B マーケティング、リスクマネジメント活動発信による顧客への認知、信頼性向上について

<講義の進め方>

担当教員作成の資料を中心に講義、ディスカッションを行います。

<事前事後学修内容>

テキストの指示した範囲を精読の上、議論ができるようにまとめておいてください。詳細は講義において指示します。

<予習・復習時間>

各回の予習・復習には計 4 時間相当かかると想定され、詳細については講義時に指示をします。マスコミで報道される事件・事故について情報収集し、リスク感性を向上させておいてください。

<教科書及び教材>

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社（2012）「図解入門ビジネス最新リスクマネジメントがよ〜くわかる本 第二版」、秀和システム 2,200 円＋税

<参考書>

- ・加藤晃（2018）「CF0 視点で考えるリスクファイナンス」、保険毎日新聞社 2,700 円＋税
- ・危機管理研究会（2012）「ケースブック あなたの組織を守る危機管理」、ぎょうせい 4,762 円＋税

<成績評価方法>

欠席 6 回以上は成績評価しない。

授業貢献度 50%＋課題レポート 50%で評価します。

<課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法>

課題レポートについては、担当教員から毎回コメントを付記してフィードバックします。

<履修条件> 特になし

<DVD による視聴> 可

<オフィスアワー>

非常勤ですので、メールで常時受け付けます。

<その他>

・講義 3 回目、7 回目、11 回目終了後に、企業の事故・不祥事例などのケースを課題として出しますので、次回の講義内で議論が出来るように課題（レポート）を行ってきてください。詳細は講義において指示します。

- ・課題レポートは 1 部コピーし、授業時に持参ください。

- ※ 5月 23日 (土) 2限、3限、4限
- 6月 6日 (土) 1限、2限、3限、4限
- 6月 20日 (土) 1限、2限、3限、4限
- 7月 4日 (土) 1限、2限、3限、4限